

概要

UCUF-E シリーズ液体用超音波流量計は超純水や各種薬液などの小流量計測用に設計された流量計で、UCUF-E 形検出器と、SFC 形変換器で構成されます。UCUF 形検出器の接液部はすべて半導体産業向け PFA で構成され、可動部がなく、液溜まりを生じやすい O リングなどの機械的シール部もありません。理想的なクリーン構造のため、半導体装置などの高いクリーン度が要求されるプロセスに最適な流量計です。

SFC 形変換器は、半導体プロセス、薬液プロセス等で問題であった、流体に含まれる気泡に対する影響を格段に軽減しています。各種薬液に対応するため流体動粘度影響をキャンセルする補正機能が搭載されています。RS485 通信機能によるプロセスの集中管理が可能です。(詳細は変換器テクニカルガイダンスを参照ください。)



特長

- EMC 適合規格：EN61326-1：2013/EN61326-2-3：2013
- RoHS 対応
- コネクタ構造の着脱式センサケーブルを採用
- 動粘度 40 mm²/s までの高粘度流体の測定が可能
- 精度は指示値の ±1% 以内 (流速 1 m/s 以上において)
- 広いレンジアビリティ (100 : 1 代表値)
- 理想的なクリーン構造の検出器
- 腐食に強く、取付けが容易

主要用途

- 半導体製造プロセスの純水・超純水の流量測定
- 各種薬液注入プロセスの流量測定
- 高腐食性液体の流量測定
- CMP スラリー流量測定
- その他、小～中口径プロセス液体流量測定
- 洗浄装置、CMP 装置の流量計測・制御に最適

動作原理

図1のように検出部の流路はU字状で、入口から流入した液体は90°曲げられて測定管を通り、再び90°曲げられて出口から流出します。

測定管の両端には超音波の発信、受信を行う圧電素子 A、B が装着されており、これにより A→B、B→A 間の液中を超音波が伝播する時間 t_A 、 t_B を測定します。液が静止している時は $t_A = t_B$ ですが、液が流れていると、 t_A は流速とともに短くなり、 t_B は逆に長くなるので、 $t_B - t_A$ から流速を知ることができます。 t_A 、 t_B と流量の関係は管路の寸法、形状、液の粘度などによって異なるので、あらかじめ実流試験を行い、変換器に内蔵されたリニアライザに試験データを記憶させることにより高精度を得ています。

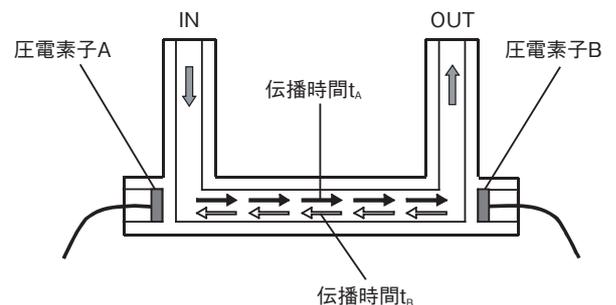


図1 動作原理図

標準仕様

- 測定対象 : 液体全般 (気泡を含まない液体、混合液は均一に溶解していること)
- 周囲温度* : 0 ~ +60°C
- 周囲湿度 : 30 ~ 80%RH
- 保護等級 : IP65相当 (屋内設置仕様)
- 流体温度* : +10 ~ +60°C
- 流体圧力 : 0 ~ 0.5MPa (G)
- 流体音速* : 1000 ~ 2200m/s
- 流体動粘度 : 0.3 ~ 40mm²/s
- プロセス接続 : PFA チューブエンド
- 接続チューブサイズ : O.D.3/8"
- 本体 (接液部) 材質 : New PFA (PFOA フリー)
- センサ/ケーブルキャップ材質 : PP
- キャップ部シール材質 : フッ素ゴム
- 公称口径 : 04E ; 4mm、06E ; 6mm
- 形状 : U字型 (標準) または Z字型
- 質量 : 04E ; 約 73g、06E ; 約 75g (センサケーブル除く)
- 取付け : M4 メネジ (貫通ネジ穴左右2箇所計4ヶ)
- 流量レンジ : 04E ; 0 ~ 50mL/min (最小)、0 ~ 3000mL/min (最大)
06E ; 0 ~ 400mL/min (最小)、0 ~ 8000mL/min (最大)
- 校正精度* :
04E ; 指示値の ±1% (800mL/min 以上)、±8mL/min (800mL/min 未満)
06E ; 指示値の ±1% (1700mL/min 以上)、±17mL/min (1700mL/min 未満)
- センサケーブル : 同軸ケーブル × 2本 (IN/OUT)
シース材質* ; PVC
ケーブル長* ; 5m
質量* ; 95g/本
- 圧力損失 : 常温水の圧力損失 (kPa) = C × Q²
C ; 1.22 (04E)、0.53 (06E)
Q ; 流量 (L/min)

【補足】

*付の項目は標準仕様を明記しております。

特殊仕様品については、納入仕様書を参照ください。

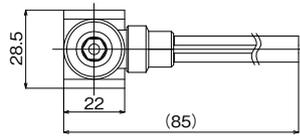
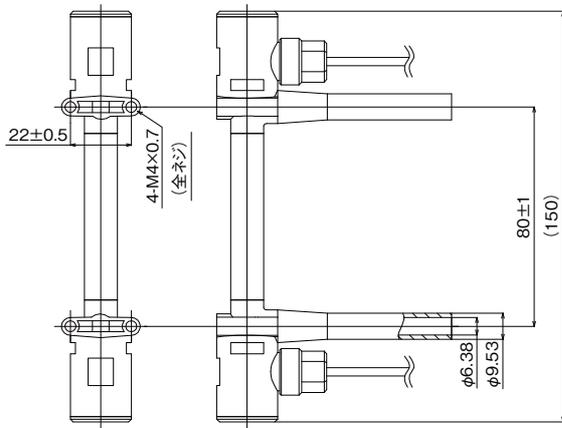
形式コード

UCUF	□□□	□	内容
口径	04E		4mm
	06E		6mm
形状		U	U字型
		Z	Z字型

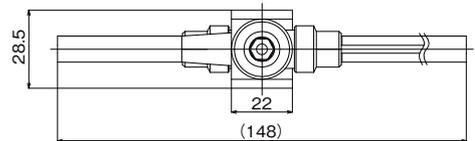
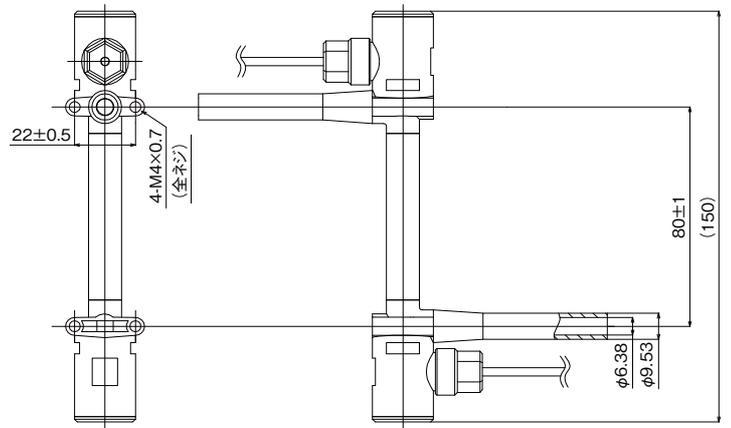
■ 外形図

検出器

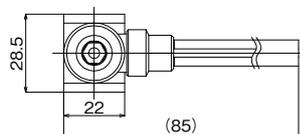
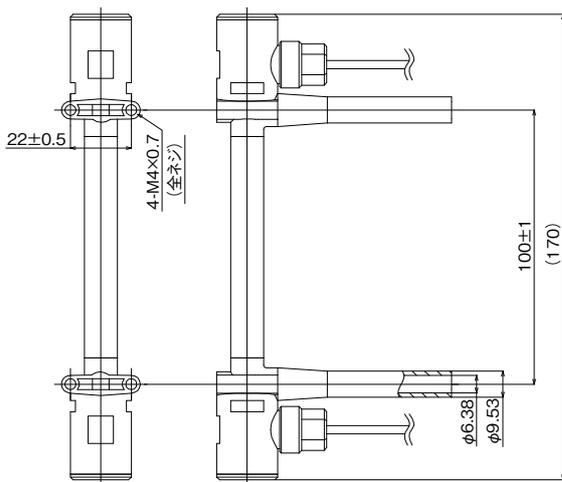
04E U字型



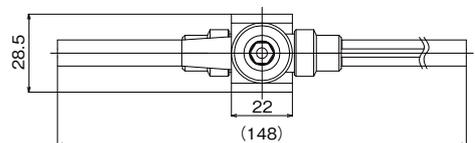
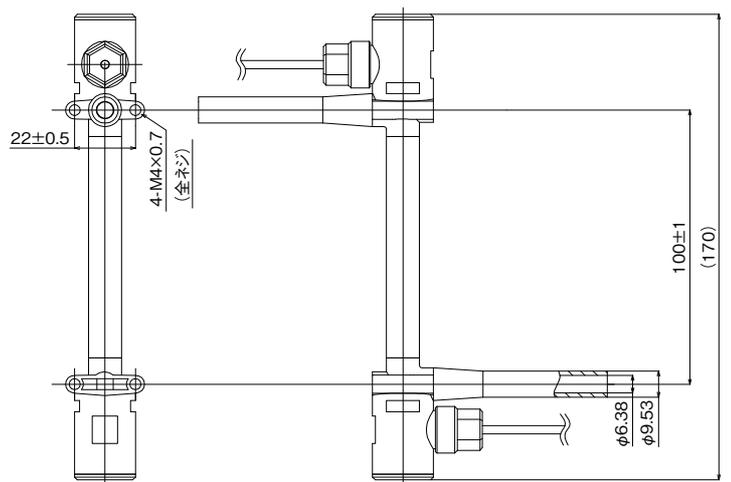
04E Z字型



06E U字型



06E Z字型



■対応変換器形式

SFC3000

設置上の注意事項

- 高精度および安定計測のため本体接続チューブに曲がりがないように配管応力に注意して設置してください。
- 高精度および安定計測のため流体温度が一定(±5℃推奨)になるようにしてください。
- 検出器は、停止中の気泡発生を防ぐため、停止中は加圧状態になるように設置してください。
- 検出器は、測定管内が常に液体で満たされているようにしてください。水平、垂直、斜め配管のいずれにでも取付できますが、液抜きを行いやすい取り付け姿勢をお勧めします。
- 流量調整バルブは、検出器の下流側に設置してください。
- 検出器および変換器は、パワーリレーやソレノイドバルブなどのノイズ源から離して設置してください。
- 信号ケーブルは、高電圧・大流量のパワーケーブル等から離して設置してください。
- チューブ継手の接続については各継手メーカーの施工要領書に従ってください。

※記載事項は製品改良のため予告なく変更することがあります。

 **東京計装株式会社**

〒105-8558 東京都港区芝公園1-7-24芝東宝ビル
TEL: 03-3434-0441(代) FAX: 03-3434-0455

<http://www.tokyokeiso.co.jp>

製品についてのお問い合わせを
電子メールでも承ります。 anything@tokyokeiso.co.jp
使用可否、形式選定などなんでも(Anything)ご遠慮なくどうぞ。